（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組（県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目
						1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
1	人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	雇用、教育、昇進・登録、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別の無い体制を構築している。	5.1 5.2 5.5 / 8.5 8.7 8.8 / 10.2 10.3 / 16.1 16.2 16.7
2		□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	従業員教育においてハラスメントの教育を行っている。また、弁護士の講演なども実施している。	5.1 5.2 5.5 / 8.5 8.8 / 16.1
3		□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している。長時間労働是正の為の労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている。	8.5 8.8
4		□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者への適切な処遇について、研修会時に確認している。	4.4 / 8.7 8.8 / 10.2 10.3
5		□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	研修会の際にの際に衛生面の指導、事故防止の注意喚起、ヒアリング等を実施している。	3 / 8
6		□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルスを良好に維持出来るように、積極的にコミュニケーションを取るようにしている。	3
7		□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	多様な人材を受け入れるべく、募集要項には規制を設けていない。 【予定】多様な人材の活躍状況をHPや広報雑誌等で積極的に発信する。	5.1 5.5 / 8.5 / 10.2 10.3
8		□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	個人の能力開発の為、積極的に資格の取得を推進している。	4 5.5 / 8 9
9		□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一賃金、同一労働の原則に沿った体制の整備、対応をしている。	5.5 / 8.5 / 10.2 10.3
10		☑	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	役員2名体制で従業員はおらず、季節労働者を雇用している。役員2名においては、別会社にて健康への配慮をしている。	3 / 8
11	環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物の種類、量などの現状を把握し、適切に処理している。	11.6 / 12.4 / 14.1
12		☑	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	季節営業のため、事務所は賃貸を利用している。	7.3 / 13
13		☑	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	季節営業のため、事務所は賃貸を利用している。	7.2 7.3 / 12.4 13.3
14		□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【予定】法令で規制されている有害化学物質を把握し削減の為の計画を策定して行きたい。	3.9 / 6.3 / 11.6 / 12.4
15		□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	スキースクール活動において、生態系を壊さないように十分注意を払っている。	6.6 / 15
16		□	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	【予定】再利用の推進。また、プラスチック製容器包装への対応として、使い捨てプラスチック使用の削減等を推進して行きたい。	12.5 / 14.1
17		□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	節水について日頃より心がけている	6.4 6.6

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組（県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目
						1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
18		□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】環境マネジメントシステム規格の取得に向けて検討を行っていく 。	3.9 / 6 7 / 12 13.3 14 15
19		□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	現在、スキースクール季節営業の為、情報を開示する程の取り組みが考えにくい。必要に応じて検討して行きたい。	12.6
20		☑	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	季節営業のため、事務所は賃貸を利用している。	7.2 / 13
21		□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	社内で使用する紙はなるべく再生紙を利用している。 【予定】紙類や印刷物について、使用目的に応じて、エコマーク付き再生紙、FSC認証紙又はFSC認証ミックス紙を優先的に調達する。	12.2 13 14 15
22	公正	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている。	16 16.5
23		□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修を実施している。	16
24		□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権については注視している	8.2 8.3 / 9

25	な事業慣行	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	「個人情報に関する基本方針」を定めて公表し体制を整備している。また、社内においても情報管理ルールを周知徹底している。																16	
26		□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】紛争鉱物取り扱いについて確認して行きたい。																16	
27		□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている。 【予定】Sedex等を活用したサプライチェーン上のリスク管理の検討を行いたい。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	サービス時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9									12.4					
29		□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している。また、顧客の声を社内で共有する為の体制を整えている。									9								
30		□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】今後、新たなプログラムを開発する際には、環境に配慮した開発・設計をした行きたい。						6						12	13	14	15		
31		□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】社会課題の解決にアプローチできる展開に取り組んで行きたい。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い、日々改善に努めている。				4					9		11	12		14	15		17
33		□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	役員2名とも地元自衛消防隊に所属し活動中。				4							11			14	15		17
34		□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元の特徴を生かした、レッスンの展開を行っている。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化している。また、経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。								8	9								17
36		□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスの重要性をスタッフに向けて発信している。																16	
37		□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各部署において責任者を任命している。																16	
38		□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜ステークホルダーとの対話により、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている。																16	17
39		□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクを洗い出し、評価を行い適切な対策を講じている。																16	
40		□	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスを整備して行きたい。																16	
41		□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	考えられる事故や災害についての対策は可能なかぎりおこなっている。これからも継続して行きたい。									9		11		13 13.1			16	
42		□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる。検討を進めて行きたい。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）